

姿勢がよくなる健康イス「アーユル チェアー」から
最上級クラスの《姿勢矯正 座面シート》が登場！

[アーユル メディカルシート]
ayur medical seat 発売 !!

2015年5月25日 オンラインショップ ayur-chair.com 先行発売 6月3日 一般発売

手持ちのイスが、理想の姿勢へと導く姿勢矯正イスになる…



株式会社トレイン (本社：東京都渋谷区 代表取締役：長谷川康之) は、日本人の身体の特徴にあわせて研究開発した“姿勢がよくなる健康イス”「アーユル チェアー」を、2005年に発売。腰痛が辛い、姿勢が悪い、子どもの集中力がない…、そんな悩みを持つ多くの方々に支持されてきました。発売10周年を迎えた今年、新たなシリーズとして、イスの上に置いて使用する、姿勢矯正・腰痛予防の座面シート「アーユル メディカルシート」を5月25日に発売します。本製品の発売によって、「アーユル チェアー」の姿勢矯正効果をより手軽に体感していただくことが可能となり、使用機会も広がります。



「ayur chair」の遺伝子を受け継ぎ、腰痛専門家と共同開発
“最上級クラス”の姿勢矯正・腰痛予防へと導く！！

昨今、腰痛改善・骨盤サポート機能付きの座面マットが販売され、年々、店舗での売り場が拡大しています。しかし、実際にはあまり効果が期待できないと専門家指摘するようなものの中には存在します。

「アーユル メディカルシート」は、開発にあたり、腰痛改善・姿勢矯正の専門家であり、多数の著書を持つ、伊藤和磨氏を共同開発者として迎えました。伊藤和磨氏との共同開発で、「アーユル チェアー」の特徴的な座面形状を忠実に座面シートに設計しています。

アーユル チェアー

アーユル メディカルシート



手持ちのイスに乗せて使用！

りつよう
誰もが自然と“立腰”で座れる!? 座面シート

立腰(りつよう)とは、“骨盤を立てること”。

立腰の状態にあってはじめて、背骨が理想的なS字を描き、筋肉や靭帯にムリな負担をかけることなく、美しい姿勢を保つことが可能となります。すなわち、立腰こそ、正しい姿勢の大前提なのです。

「アーユル メディカルシート」は、この“立腰”の状態に、自然と導くように設計されており、毎日手持ちのイスに乗せて使用することで、どんなイスでも、正しい姿勢で座る事ができます。“立腰を習慣化させること”が、正しい姿勢を手に入れる近道です。

正面から見た座り姿勢



真横から見た座り姿勢



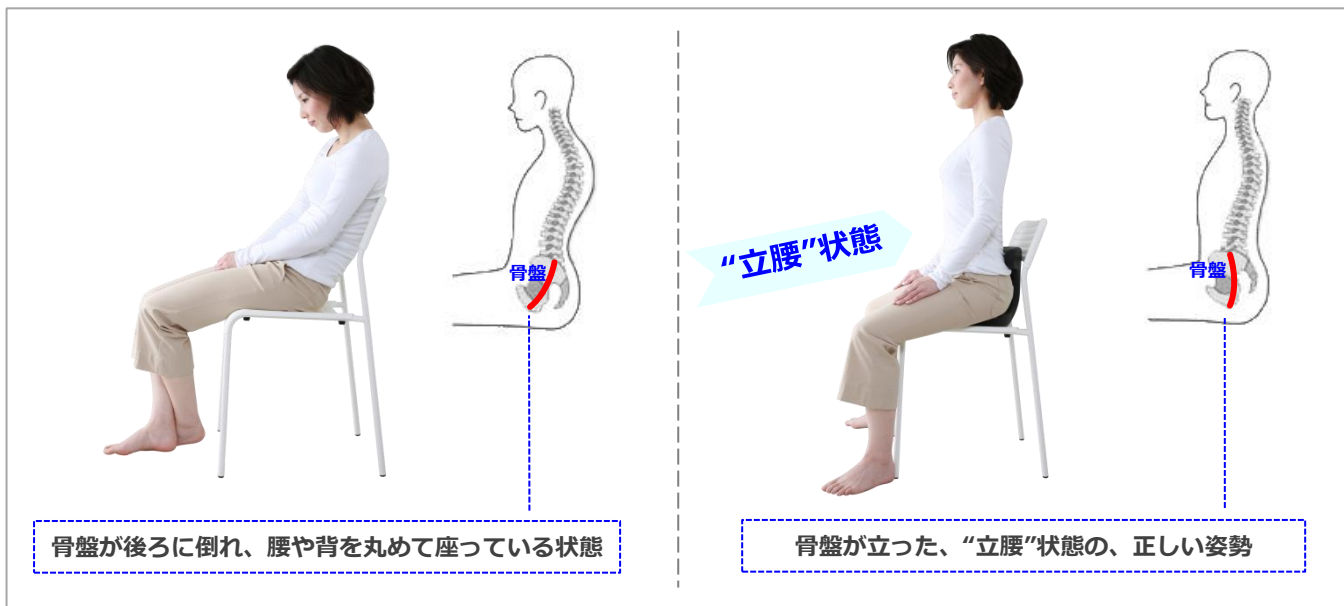
■ ご掲載に関するお問い合わせ ■

トレインインターナショナル 担当：上松・伏木・長谷川
TEL：03-3479-0303

アーユル メディカルシートは持ち運びできるので使用に場所を選びません手持ちのイスで、“立腰効果”を毎日、体感！

■立腰について■

立腰とは、“骨盤を立てること”

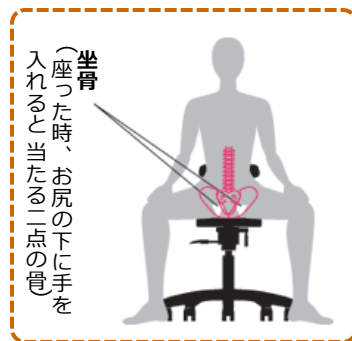


では、どうしたら、立腰状態になるのか？

りつよう かいきやく・ぎこつすわり
“立腰” の大切なポイントは、「**開脚・坐骨座り**」!!

- イスをまたぎ、**開脚**して座ることで、骨盤の可動域が広がるため、骨盤を立てやすくなります。
- そして、骨盤を立てた状態で座ると、おのずと、**「坐骨（ぎこつ）」**が座面を捉えるようになります。

「アーユル メディカルシート」は、これらのポイントを踏まえ自然と“立腰”状態へ導くように、設計しています

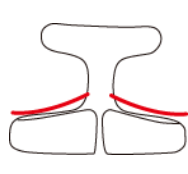


■ 立腰効果をうみだす「アーユル メディカルシート」の特徴 ■

アーユル メディカルシートは、「**開脚・坐骨座り**」を生み出す為に、特殊な座面形状をしています。

[座面形状の3つの特徴]

- ① 2つに割れている座面 ② 後傾座面 ③ 山型座面



またいで座る馬の鞍のような座面



この特徴的な座面形状により、自然と“**開脚**”させ、“**坐骨2点で座る**”という理想的な体勢へと導きます。

■ 「アーユル メディカルシート」の座り方 ■

1) 手持ちのイスの座面に合わせて「アーユル メディカルシート」を置く。

2) お尻を後ろに突き出すように、座面をまたいで座る

またぐことで立腰(骨盤が立った状態)が促される。

3) 腰あてに身体を密着させる

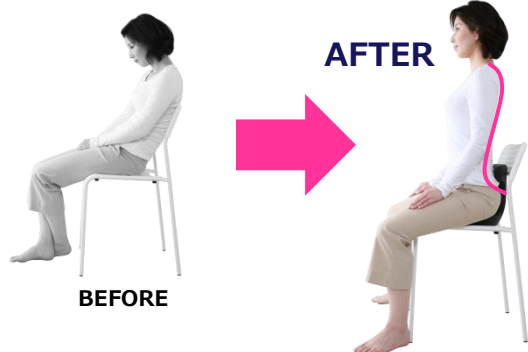
腰あてが骨盤の位置を安定させ、立腰の状態を心地よくキープする。

4) 軽くアゴを引き、胸を開く

首の後ろ側を伸ばすように意識。



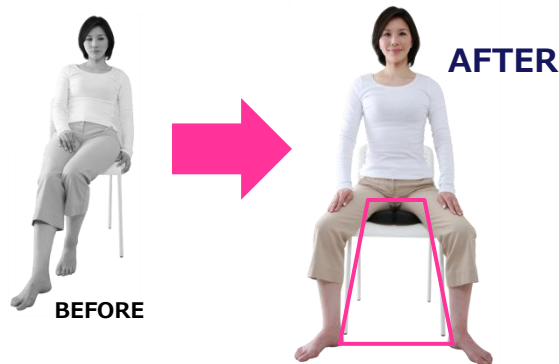
「アーユル メディカルシート」できちんと正しい姿勢で座ると…



BEFORE

AFTER

「立腰」で前後バランスが整う



BEFORE

AFTER

「台形座り」で左右バランスが整う

■ 正しい姿勢のメリット ■

正しい姿勢は、日本人の4人1人が悩む国民病とも言える【腰痛】や、【首・肩のコリ】の予防につながり、また【子どもの集中力】などにもよい影響を及ぼします。

腰痛予防

腰痛の大きな原因となっているのが、イスに座る時の姿勢です。腰の痛みを抱える人は、座った時に、ほぼ100%と言っていい程、骨盤が後ろに倒れており、腰に大きな負担をかけています。アーユル メディカルシートのサポートで「立腰」の姿勢を維持することで、椎間板や関節、筋肉の負担が減り、椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症など、腰痛の改善に貢献します。

首・肩のコリ

頭が胴体の上にきちんとおのようになるため、ストレートネックが改善され首や肩にかかる負担を軽減。

こどもの集中力アップ

内臓の圧迫や浅い呼吸、筋緊張が軽減し、自律神経系の機能が向上。脳の働きがサポートされ集中力が持続します。子どもの学習や、仕事の効率アップやに効果的。

■「アーユル メディカルシート」共同開発者について ■

共同開発者：伊藤和磨氏

— 姿勢矯正専門家・腰痛改善スタジオMARO'S 主宰 —

「座る苦痛から解放してくれる唯一のシート」

アーユル メディカルシートは、自然と骨盤が起きて「立腰」をうながし、腰にかかる負担が大幅に軽減されます。他の姿勢矯正製品の多くが骨盤と背骨を「面」で支えています。本製品は「坐骨」など要所となる「点」で支えるため、長時間座っても姿勢が崩れません。座面の形状と適度な硬さによる骨盤の支持力と安定性が、他の製品と圧倒的に違います。



【伊藤和磨氏 プロフィール】

1976年生まれ。元プロサッカー選手。

1995年ヴェルディ川崎入団後、Jリーガーとして活動するも、27歳で腰痛が原因でサッカー界を引退。自身のキャリアをも変えてしまうことになった腰痛を徹底的に研究し、代官山に腰痛改善スタジオ「MARO'S」をオープン。最新かつ独自のメソッドで、のべ22万人以上の腰痛に悩む人々を救う。腰痛や身体に関する著書は11冊、「笑っていいとも!」「ホンマでっか!? TV」などTV出演も多数。国内の腰痛改善の第一人者として活動している。

【著書】



【商品名】アーユル メディカルシート

【価格】16,000円 +税

<カラー展開>



ブラック



レッド



ベージュ

<材質> ・座面、腰あて部/表皮一体成形発砲ウレタン ・背座支持金物/鋼板プレス加工品

<スペック> ・サイズ：幅300×奥行330×高さ240mm ・重さ：約3.7kg

<原産国> 台湾

ayur chair

【商品名】アーユルオクトパス ブラック

【価格】46,000円 +税

【対象身長】150cm以上



【商品名】アーユルルナ ブラック

【価格】38,000円 +税

【対象身長】140~170cm



※ アーユル チェアー原宿直営店、オンラインショップ [<http://www.ayur-chair.com>] 楽天、Amazon.co.jp、東急ハンズにて販売。

■ クレジット表記 ■

ブランド名 ▶ アーユル メディカルシート (新製品)

ブランド名 ▶ アーユル チェアー

株式会社トレイン

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-25-15 ダヴィンチ原宿4F

お客様お問合せ用フリーダイヤル：0120-007-416 オンラインショップ <http://www.ayur-chair.com>

ayur chair について

■ 開発までの経緯 ■

世界的に見ても姿勢が悪く、腰痛や肩こりが多い日本人。

私たちは、その大きな原因のひとつが「欧米人の道具」であるイスにあることを知りました。

イスが普及するのと比例して悪い姿勢や腰痛が増加しています。

日本人には、日本人の身体に合うイスが必要である。そこから開発がスタートしました。

▶ 「日本人身体の特徴に合ったイス」を開発する！

狩猟民族である欧米人は、弓矢を引くなど身体の後側側の筋肉が発達し、一方、農耕民族であった日本人は、前側が発達している身体の特徴があります。

その特性は道具の違いにも顕れます。

例えば…

- ・畑を耕す時も、スコップは「押す」
くわは「引く」
- ・欧米のノコギリの刃は「押す時に切れる」
日本は「引く時に切れる」。

同様に、“イス”も一つの道具であり、日本人の身体に合ったものでないと、使いこなす事ができないのです。



■ アーユル チェアーの真髄 ■

正しい姿勢は、“坐骨” にあり！

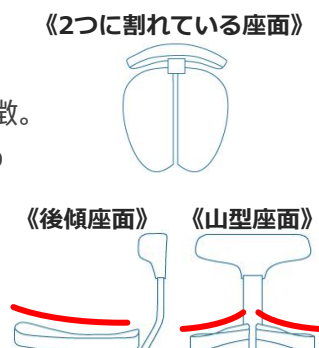
日本人が正しい姿勢で座るために、意識を覚醒させなければならないのが、“坐骨” (ごこつ)。正しい姿勢で座るためには、“坐骨”の意識は必要不可欠なのです。

👉 **そこで考案したのが、「アーユル チェアー」。**

■ アーユル チェアーの特徴 ■

「アーユル メディカルシート」の座面シートにも採用されている、特殊形状をもった座面が大きな特徴。開脚して、「坐骨」で座ることを自然と促し、骨盤のゆがみを整え、前屈みになりやすい日本人でも正しい姿勢を取ることができるようになりました。

座面形状の3つの特徴 ① 2つに割れている座面
※ 特許取得済み ② 後傾座面 ③ 山型座面



■ ayur chair の歩み ■

2005年 ▶アーユル チェアー 初代モデル発売・特許取得

日本人の身体の特徴にあわせて作られた姿勢矯正イスとしてデビュー。子供用のイスの販売からスタートし、子供の“姿勢教育”の重要性を提言。
続いて、大人用のイスも発売。



Lohas
Design
Award/
2006

ayur chair

2006年 ▶第1回ロハスデザイン大賞2006 にノミネート

▶フルモデルチェンジ

イスの調整機能を簡便化



2007年 ▶グッドデザイン賞を受賞

「アーユルオクトパス」
「アーユルルナ」グッドデザイン賞受賞。

Good
Design
GOOD DESIGN AWARD 2007

《“坐骨”で座るといふ今までになかった発想と、人間工学的なアプローチで一つのイスとして完成させたこと》が、高く評価された。

2013年 ▶学習塾導入 「早稲田アカデミーIBS」 「eisu」

子供たちが学ぶ塾のイスとして導入される。

早稲田アカデミー IBS
Integrated Bilingual School

eisu

2014年 ▶2014リニューアルモデル発売

▶学校導入 「文教大学附属小学校」

「ケイ インターナショナルスクール」



2015年 ▶アーユル メディカルシート 発売！

場所を選ぶことなく、手持ちのイスで、「アーユル チェアー」と同等の姿勢矯正・腰痛予防効果を得られる座面シート。

